

A O Z O R A

# あおぞら

OKAYAMA REHABILITATION HOSPITAL  
NEWS & TOPICS

Vol.96

春

2024/4

院内草花マップ  
春の草花を散策しよう！

あおぞらニュース  
「能登半島地震 JMAT 派遣」

あおぞら通信  
「第23回岡山リハビリテーション病院  
院内研究ポスター発表会」  
「病棟レクリエーションの様子」

看護部通信  
「床ずれから守るのはあなたです」

岡山失語症友の会 コスモス通信  
「コスモスの活動をご紹介します！」

公益財団法人 操風会  
岡山リハビリテーション病院  
OKAYAMA REHABILITATION HOSPITAL

<https://www.okayama-reha-hp.or.jp/>

# 院内 草花マップ

# 春の草花を

春になり、院内の花壇には草花が咲いています。院内を歩き日々の歩くりハビリにも、彩りが加わるはずですよ。

⑤ ヤマボウシ



⑪ ヒラドツツジ



③② チェリーセージ



- |            |          |            |
|------------|----------|------------|
| ① クロガネモチ   | ⑩ モッコク   | ⑲ イヌマキ     |
| ② シダレザクラ   | ⑪ サツキ    | ⑳ アラカシ     |
| ③ イロハモミジ   | ⑫ レッドロビン | ㉑ トネリコ     |
| ④ カイツカイブキ  | ⑬ ツバキ    | ㉒ ナツミカン    |
| ⑤ ヤマボウシ    | ⑭ ヒメクチナシ | ㉓ ジンチョウゲ   |
| ⑥ オタフクナンテン | ⑮ カンツバキ  | ⑳ ヒメリンゴ    |
| ⑦ ヒノキ      | ⑯ サクラ    | ㉑ シラカシ     |
| ⑧ ケヤキ      | ⑰ バラ     | ③② チェリーセージ |
| ⑨ クスノキ     | ⑱ フェイジョア | ③③ セージ     |
| ⑩ サザンカ     | ⑲ ヤマモモ   | ③④ シラン     |
| ⑪ ヒラドツツジ   | ⑳ ユズリハ   | ③⑤ アカンサス   |
| ⑫ ハナミズキ    | ㉑ タブノキ   |            |

# 散策しよう!

ながら、マップを片手に草花を觀賞してみてください。

写真はイメージのため時期によって開花が異なります。



33 セージ



34 シラン



21 フェイジョア



17 ヒメクちなシ



27 トネリコ



35 アカンサス



# あおぞらニュース

## 令和6年能登半島地震 被災地支援活動に参加しました。

岡山県医師会の要請を受けて「JMAT おかやま」の11次チームとして十河（院長）、雫（薬剤部長）、村田（看護師長）、大年（看護師副主任）、大森（事務副部長）の5名で2024年2月18日（日）～21日（水）の4日間、石川県 JMAT 調整本部内の金沢以南調整支部統括として金沢市の石川県庁内で被災地支援活動をしてきました。

我々が活動した金沢以南地区は被害の大きかった能登地方から数千の方が旅館やホテルなどの2次避難所に避難している状況でした。

金沢以南地区で活動する JMAT は2次避難所を各地域の保健所と協力し、定期的に巡回する保健・福祉の業務が中心となっていました。

石川県庁内の JMAT 調整本部本部長の斎藤先生、参与の秋富先生といった石川県の先生方は被災地の復興のため、いくつもの会議に参加し、JMAT を含めた多くの被災地支援団体の調整業務を休むことなく継続しているとお聞きしました。その先生方から「全国からの被災地支援が復興の大きな助けになっています。本当に来てくれてありがとうございます。」と言われました。

今回の JMAT おかやまの活動で被災地復興の最前線に立つ先生方と共に歩み、復興に寄与することができたことを誇りに思います。

今後も被災地の皆さまの健康と福祉のために、引き続き支援活動に取り組んでまいります。

\* JMAT（ジェーマット）とは：日本医師会により組織される災害医療チーム



「岡山 JRAT」として、2024年2月18日（日）～20日（火）まで3日間、石川県リハビリテーションセンターの石川 JRAT 本部で避難所支援チームの後方支援活動をしてきました。活動内容としては、避難所支援チームから上がってくる報告書の整理や各種団体からの連絡や要望への対応、本部での活動記録の作成などです。

石川県内の参加されているスタッフの中には、地震直後からほとんど休みなく働いている方や、自身の家も被害に合っているにも拘わらず活動を続けている方や、仕事が休みのたびに参加している方などがおられ、頭が下がる思いでした。

実際に避難所に行くことはありませんでしたが、本部機能としては、避難所支援チームが現場で困らないよう下支えするための縁の下の力持ち的な存在だと、実際の活動を通して感じる事ができました。今回の貴重な体験ができたのは、不在の間、当院を守ってくださったスタッフ皆さまのおかげです。改めて感謝申し上げます。

\* JRAT とは：日本災害リハビリテーション支援協会の略でリハビリテーションの観点から避難所等で活動し、生活不活発による活動の低下や災害関連死を予防する団体です



被災地の復興はまだ始まったばかりです。被災された皆さまが、一日でも早く安心した生活に戻れますよう心からお祈り申し上げます。

# 院内研究ポスター発表会



ポスター掲示期間 2024年2月17日(土)～3月1日(金) 掲示場所 2階 職員専用通路

- 1 2023年 医療安全対策委員会報告  
2023年1月～12月  
部署：医療安全対策委員会 医療安全管理者  
発表者：光藤美樹
- 2 院先決定の支援についての取り組み  
部署：3階病棟  
発表者：倉持 愛、秋山しずか、石丸拓実、岩田玲奈
- 3 介助指導パンフレット作成の取り組み  
～統一した介助指導を提供するために～  
部署：3階病棟  
発表者：土肥桃子、中桐良恵、木下裕加、小橋 潤
- 4 服薬アセスメントシート使用による看護師の内服管理に対する意識変化  
部署：4階病棟  
発表者：佐藤里佳、濱崎裕太、東 由紀子、杉本早羅
- 5 多職種での倫理的課題への取り組み  
部署：5階病棟  
発表者：宍戸美保
- 6 退院後フォローアップの取り組みの経過報告  
部署：退院フォローアップチーム  
発表者：谷澤志津、三谷美紀、秀安紀子、植田明美、大島埴生、山崎規子、仲井祥代
- 7 なぜ同じ橋出血でも嚥下機能の予後に差を生じたのか～橋出血3症例の病巣、神経核の比較を通じて～  
部署：言語聴覚室  
発表者：井上美咲、役重友梨
- 8 身体軸の傾きを呈した患者に対して mediVR カメラを用いた介入により身体軸の傾きが改善した症例  
部署：理学療法室  
発表者：平尾美玖
- 9 OT 復職チームの取り組みについて  
部署：作業療法室  
発表者：守分志穂子、森下真彩、須崎夏未、河田秀平、大見友里子、多賀 聖
- 10 通所リハビリテーション修了に向けての取り組みについて  
部署：通所リハビリテーション室  
発表者：鍵本直也
- 11 訪問リハビリ利用者状況と今後の展望～介護報酬改定に向けて～  
部署：訪問リハビリテーション  
発表者：橋本 洋
- 12 当院における身元保証問題についての考察  
部署：患者医療支援室  
発表者：兒玉弘司、林 拓樹

ポスター掲示の内容についてのお問い合わせは、地域医療連携室（086-274-7011）までお願いします。

## 病棟レクリエーションの様子

2月に3階病棟のレクリエーションで節分をおこないました。節分といえば「鬼は外、福は内」でお馴染みの老若男女問わずみんなが参加できるイベントということで、患者様と一緒に定番の「豆まき」をしました。まずは、豆で鬼を撃退するための準備として、全員で「ももたろう体操」をして体を温めました。そして、いざ！鬼退治！ということで、段ボールで作った鬼の顔に、豆に模した新聞紙を丸めたボールを投げるゲームをおこないました。みなさん上手に豆を鬼にあてておられて、無事に鬼を退治することができ、一年の厄を払うことができました。



# 床ずれから守るのはあなたです

## 床ずれってなに？ (褥瘡：じょくそう)

床ずれは一日のほとんどをベッドで暮らす寝たきりの方や、下半身まひなどで車椅子生活をしている人にしやすい**圧迫**と**ずれ**が原因でできるキズです。

### 床ずれの特徴

- 皮膚表面よりも見えない奥のほう痛みがひどい
- 初期症状は、「皮膚が赤い」「皮膚の下が硬い」など
- 治療開始が遅れると治るのに時間がかかる
- しっかり治療すれば治るキズ

**床ずれの発生要因を判定して  
予防することが大切**

### 発生要因はなに？

圧迫	ずれ	栄養不足
寝たきりの高齢者は自力で寝返りがうてません。同じ姿勢で長くいると、骨の飛び出した所とベッドの間で同じ場所が圧迫されてしまい、血液の流れが閉ざされてしまいます。すると皮膚を支える組織と一緒に壊死してしまいます。大きい深い床ずれができてしまいます。	電動ベッドなどで背上げた後に対象者が下にずり落ちてしまう時、対象者の背中や腰にはずれの力がかかっています。時にしわとなって皮膚を巻き込んでしまうこともあります。ずれが起こる時、こすれた皮膚や皮膚の下の組織は水平方向に引っ張られているので弱い力でも床ずれができてしまいます。	食べる量が少なくなると、脂肪や筋肉量が減って骨が飛び出てきます。圧迫やずれで傷んだ組織が修復される時は新しい組織に置き換わります。食べ物に十分なタンパク質が含まれていないと、修復が不十分となり、床ずれになってしまいます。日ごろから十分なエネルギーとタンパク質をとっておくことが大切です。

### 予防は？

#### 圧迫対策

高機能マットレスの導入



#### ずれ対策

スライディングシートやグローブ

#### 寝たきり予防

毎日運動 足腰の筋力アップ



〈立ち上がり運動〉

机の前などでゆっくりと立ち上がり運動をします。立ち上がる時に4つゆっくり数え、座る時も4つ数える程度に、ゆっくりとおこなうことが大切です。早くおこなうと膝痛の原因となります。目安としては、連続10～30回を1日3回です。

**こんな時は危険！  
床ずれができる・できやすい状態です！**

かかりつけ医や訪問看護師に相談してください

- お尻などのベッドや車椅子に接する部分の皮膚が赤くなり、時間が経っても赤みが消えない。
- お尻などのベッドや車椅子に接する部分の皮膚がむけた。
- 赤い部分や皮膚のむけた部分をつまんだら、皮膚の下が硬くなっている。
- お尻などにかさぶたができた。
- お尻などにかさぶたがあり高熱がでてきた。
- ここ数日で急に動かなくなってきた。
- ここ2～3日食べる量が減ってきた。
- ここ1～2日水分を摂らなくなっていて、おしっこの量が減った。
- 意識がボーっとしている。

# 岡山失語症友の会 コスモス通信



コスモスの活動をご紹介します！

高山 みさき

岡山失語症友の会コスモスでは、毎月みんなで集まって月例会をおこなっています。最近の様子を報告したりことばのゲームで頭を使ったりと楽しい時間を過ごします。昨年は後楽園散策や、初めての秋の大運動会（ボッチャ大会）などのイベントもおこないました！今年も色々なイベントを開催しつつ、みんなで元気に楽しみたいと思っています♪

## 月例会



リレートークとして月替わりでスピーチをおこないます♪  
ことばのリハビリの一貫です！

## 秋の大運動会



初めてのボッチャ大会を開催！  
座ったままでもおこなえるため、みんなで参加することができ、大盛況に終わりました♪

## 後楽園散策



おいしいお弁当で  
腹ごしらえをして、  
ガイドさんに案内して  
もらいながら  
散策をおこないました！

## クリスマスビンゴ大会



毎年恒例のビンゴ大会！  
豪華景品をかけて  
大盛り上がりでした♪

## ● 当院へのアクセス

### ● 岡電バス

岡山駅前バスターミナル・  
天満屋バスターミナルより  
「岡山ふれあいセンター」  
「三幡南」「新岡山港」行き乗車  
→「操南団地入口」停留所下車すぐ。

### ● お車の方

国道2号線倉田交差点より  
県道45号線を南へ100m  
岡山桃太郎空港から… 約60分  
岡山駅から…………… 約20分  
新岡山港から…………… 約10分  
岡山ICから…………… 約40分  
早島ICから…………… 約30分



### ● 経営理念

- 1 安心して、生命をゆだねられる病院
- 2 快適な、人間味のある温かい医療と療養環境を備えた病院
- 3 他の医療機関・福祉施設と共に良い医療を支える病院
- 4 職員ひとりひとりが幸せで、やりがいのある病院

### ● 院是

しんせつな態度 ていねいな言葉

### ● リハビリテーション基本理念

- 1 私たちは、患者さま・ご家族さまの自己決定を尊重し、患者さまにそれぞれの疾病・障がいにあった支援を可能な限り行い地域での生活を旨とし、さまざまな活動の質を高めることに努めます。
- 2 私たちは、急性期および地域医療・介護に携わるスタッフとも密接な連携を図り、回復期から生活期までの幅広いリハビリテーションサービスの提供を行います。
- 3 私たちリハビリテーションに携わる職員は、患者さまの情報を常に共有しチームアプローチを行うことで患者さまだけでなく患者さまを取り巻くご家族さまや環境も考慮し、社会における患者さまの役割を提案し支援いたします。
- 4 私たちリハビリテーションに携わる職員は、常に新しい医療知識・技術の習得に努めます。

### ● 看護部の理念

おもいやり心、親切な態度、温かい言葉・笑顔で自立をうながす看護をめざします。

### ● 患者さまの権利

- 1 人権尊重の権利  
患者さまは、「人格」を尊重した、思いやりのある医療を受ける権利があります。
- 2 公正な医療を受ける権利  
患者さまは、差別することなく、公正な、最良の医療を受けることができます。
- 3 診療情報に関する権利  
患者さまは、当院で行われたご自身の診療に関する情報を提供されます。
- 4 インフォームドコンセント(十分な説明に基づく同意)と自己決定権  
患者さまは、医療の内容・治療方針・検査内容・危険性などわかりやすい言葉で説明を受け、理解し、納得のもとに適切な医療を受ける権利があります。  
また、医療方針として、他の医療機関での医師のセカンドオピニオン(主治医以外の医師の意見)を受けることができます。そのために診療情報を請求することができます。
- 5 プライバシーの保護と秘密保持  
患者さまは、当院での可能な範囲で、他人に侵害されない権利があります。
- 6 ケア(医療と介護)の連続性を求める権利  
患者さまは、自分のケアの連続性を期待し、病院がどのような保健・医療・福祉機関や教育機関と連絡がついているかに関する情報を受け取ることができます。

通所リハビリテーションの  
お問い合わせは…

公益財団法人操風会 岡山リハビリテーション病院内 通所リハビリテーション事務所  
TEL.086(274)7020 FAX.086(274)7031

訪問リハビリテーションの  
お問い合わせは…

公益財団法人操風会 岡山リハビリテーション病院内 在宅支援室  
TEL.086(274)7001 FAX.086(274)7010



公益財団法人 操風会  
**岡山リハビリテーション病院**

OKAYAMA REHABILITATION HOSPITAL



〒703-8265 岡山市中区倉田 503-1

TEL.086(274)7001 FAX.086(274)7010

ホームページ <https://www.okayama-reha-hp.or.jp/>